

◆2月の主な行事予定◆

1日(水)	児童集会	14日(火)	4時間授業 避難訓練(予告なし) たてわり班遊び
2日(木)	体育朝会	15日(水)	クラブ発表週間② 児童集会
3日(金)	たてわり班会議 持久走週間(終)	16日(木)	クラブ(3年クラブ見学)
4日(土)	土曜公開授業(1~3校時) 道徳授業地区公開講座(4校時)	17日(金)	おはなし会 短縄週間 クラブ発表週間③
6日(月)	委員会 あいさつ運動 短縄週間(始)	20日(月)	全校朝会
7日(火)	4時間授業	21日(火)	保護者会(6年生)5時間授業(6年生)
8日(水)	4時間授業	22日(水)	登校班会議 全校道徳
10日(金)	開校記念日 開校記念集会 4時間授業(1~2年生) 新1年生説明会	23日(木)	天皇誕生日
11日(土)	建国記念の日 お別れスポーツ大会(モルック)(赤羽小)	25日(土)	土曜公開授業(1~3校時) 6年生を送る会 PTA3月総会(4校時)
13日(月)	クラブ発表週間①	28日(火)	水曜時程モジュールなし5時間授業

◆外国語活動・外国語科について◆

外国語主任 山本 京

稲田小学校では、1年生から6年生まで外国語の授業を行っています。1・2年生は、音楽やゲームを中心に楽しく学習しています。3・4年生の外国語活動では、コミュニケーションを図る素地となる資質・能力を育成することを目標に、「聞くこと」「話すこと」を中心に外国語に慣れ親しんでいます。5・6年生の外国語科では、「聞くこと」「話すこと」に加え、文字を「読むこと」「書くこと」も授業の中で行っています。音声や文字、語彙、文構造、言語の働きなどについて気付くだけでなく、知識として理解して使えることが目標です。また、どの学年でも会話をすることを大切にしています。1から4年生では、子供同士や担任、ALTとの会話が多いですが、5・6年生になるとスピーチや発表もするようになります。

授業を行う中で、日本語と外国語の音声の違いを意識させるためにALTがイントネーションを強調したり、スピードを変えて発音させたりするなどしています。できるだけ授業の中で、外国語を聞いたり、話したりできるよう担任が外国語を積極的に発音したり、担任が話した日本語をALTが外国語で言い直したりなど、さまざまな工夫をしています。子供たちが楽しんで外国語を学べるよう今後も、ALTと連携をしながら行っていきます。

◆苦手なものでも一口チャレンジ!◆

栄養士 片山 静香

子供たちにとって、「苦手な食べ物」があることは当たり前のことです。小さい頃は、酸味や苦みのある食べ物などは、体が本能的に避けてしまうため「苦手」と感じてしまいます。稲田小の子供たちの給食の様子を見てみると、きのこ、豆、野菜などを苦手と感じている子がいるようです。しかし、苦手な食べ物でも、何度も食の経験を重ねていくうちに、味覚が発達して食べられるようになっていわれています。それまで苦手だった食べ物も、再度食べてみたら感じ方が違うかもしれません。食べず嫌いということもあるかもしれないため、給食では、「苦手だから食べない。」のではなく、何でも「一口食べてみよう!」と声掛けしています。初めは一口でも、少しずつ食べられるようになってくれることを期待しています。

給食の献立も、一口頑張ってみようかなと子供たちに思ってもらえるよう工夫しています。「椎茸を小さく切ってくれたから、食べられたよ。」「豆が苦手だけど、今日のメニューは完食できた!」など、子供の話を聞き、日々の給食に生かしています。野菜嫌いだった子も、味付けや食材を工夫することで食べられるようになった子もたくさんいます。例えば和え物に、ハムやツナ、コーンなど馴染みのある食材を混ぜることで、野菜の味や食感に慣れ、今では野菜のおかずをおかわりするようになった子もいます。

また、季節の食材や旬の食材を積極的に使い、行事食、展覧会特別メニューなどのイベントも取り入れることで、食に興味があくような献立作りを心掛けています。毎日の給食を通して、様々な食品を少しずつ口にしていくことで食経験が増え、将来多くの食品を楽しめるようになってほしいと思います。